平成30年7月13日

出場チーム　各位

関東私立高等学校バレーボール連盟

大会委員長　松田　敏男

競技委員長　鈴木　　剛

給水タイム（給水のためのタイムアウト）の手順

１．各セットにおいて、リードするチームが13点目に達したとき、30秒間の給水タイムを自動的に適用する。第3セット目はチェンジコートをしたあとに適用する。

２．タイムアウトと同様に、副審がホイッスルで合図をして給水タイムに入る。30秒後に給水タイムの終了を副審がホイッスルで合図をする。

３．給水タイムは、正規の試合中断の要求（タイムアウト、選手交代）やリベロリプレイスメントより優先される。上記を行う場合は給水タイム終了後にその手続きを行う。

４．コート内の選手は自チームウォームアップエリア付近に行き給水を行う。

５．給水タイムは給水だけを目的としたものなので、選手（生徒のマネージャーも含む）だけで実施される。

６．ベンチスタッフ（生徒を除く）はベンチに座り、選手との会話は認められない。

７．タイミングが遅れた場合は、確認できた時点で給水タイムを適用する。

以　上